

企画展

記憶を紡ぐ^{つむ}

南相馬市博物館 30年

令和7年 (2025) 12/6^土 - 令和8年 (2026) 3/22^日



展示会関連行事

1. 座談会「まちの博物館 開館～震災～この先のこと」

3月14日(土) 13時30分～

講師: 二上裕嗣氏 (南相馬市博物館収集展示委員会 委員長)

佐藤祐子氏 (つきさつふ郷土資料館 副館長)

藤田宏幸氏 (高平生涯学習センター 所長)

2. 講座「南相馬市の〇〇のはなし」

① 自然編「南相馬 5億年の自然史」

2月28日(土) 13時30分～

講師: 竹谷陽二郎氏 (南相馬市博物館協議会 委員)

② 民俗編「『知』を蓄積する—南相馬市博物館の力量」

3月8日(日) 13時30分～

講師: 岩崎真幸氏 (南相馬市博物館協議会 会長)

③ 考古編「博物館開館30年と南相馬市の考古学」

3月21日(土) 13時30分～

講師: 玉川一郎氏 (南相馬市博物館収集展示委員会 副委員長)

写真: 左上から 深鉢(滝ノ原遺跡出土)、俵口橋左衛門宛相馬義胤書状、馬頭観世音像
右上から キムリエラ・デンシフォリア、ベンケイ、野馬追備列絵巻

【開館時間】 午前9時～午後4時45分 (最終入館は午後4時まで)

【休館日】 毎週月曜日 (ただし、1月12日〔祝〕、2月23日〔祝〕は開館、翌平日が休館)

年末年始: 12月29日～1月3日

【観覧料】 一般400円(350円) 高校生200円(150円) 小中学生100円(80円)

() は20人以上の団体割引料金です

※南相馬市と飯館村に居住・通学する小中高校生は無料。

障がい者の方と付き添いの方1人、生活保護世帯の方は無料。

入館の際に手帳等をご提示ください。

※無料開館日 1月12日(月・祝: 成人の日)

南相馬市博物館

〒975-0051 福島県南相馬市原町区牛来字出口194番地

TEL 0244-23-6421 FAX 0244-24-6933



博物館公式 WEB

つむ 記憶を紡ぐ

南相馬市博物館 30年

南相馬市博物館は、平成7年(1995)8月、野馬追の里歴史民俗資料館という名称で旧原町市の博物館として開館し、今年、令和7年(2025)で開館30年を迎えました。

開館以来、当市を中心とした自然・考古・歴史・民俗、当地方の伝統行事「相馬野馬追」の資料収集・保管・調査研究をしながら、有史以前の地層や化石、生き物たちを育む山・川・海などの“大地の記憶”、原始・古代から現代までの資料や語り継がれてきた“先人たちの記憶”、そして東日本大震災や新型コロナウイルス感染症などを経験した“私たちの記憶”を集積してきました。

これらの記憶を紡ぐため、当館が取り組んできた30年間の活動(企画展や調査研究)から、南相馬市の自然と人の営みの中に息づく「記憶」を感じていただければ幸いです。



建設中の博物館
平成6年(1994)



ニルソニオクレイダス・タイラエ
ジュラ紀後期 栃窪層
市指定天然記念物 当館蔵



おおばこ
車前子前立
江戸時代 当館蔵



上：原発事故による警戒区域の
バリケード(原町区大甕)
平成23年(2011)5月1日 佐藤浩章氏撮影



右：立入禁止の看板
平成23年(2011) 当館蔵



コロナ禍中の相馬野馬追のようすを描いた児童画
また、あのときのように
令和3年(2021) 西郡愛貴画
当館蔵

遠い過去から今へ、
そして未来へ——